

水と油と高分子のスペシャリストとして社会の発展に貢献する

第57期決算説明会

(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

株式会社 **MORESCO**

MORESCO Corporation

<http://www.moresco.co.jp/>

東証一部 5018 (石油・石炭製品)

2015年4月

1

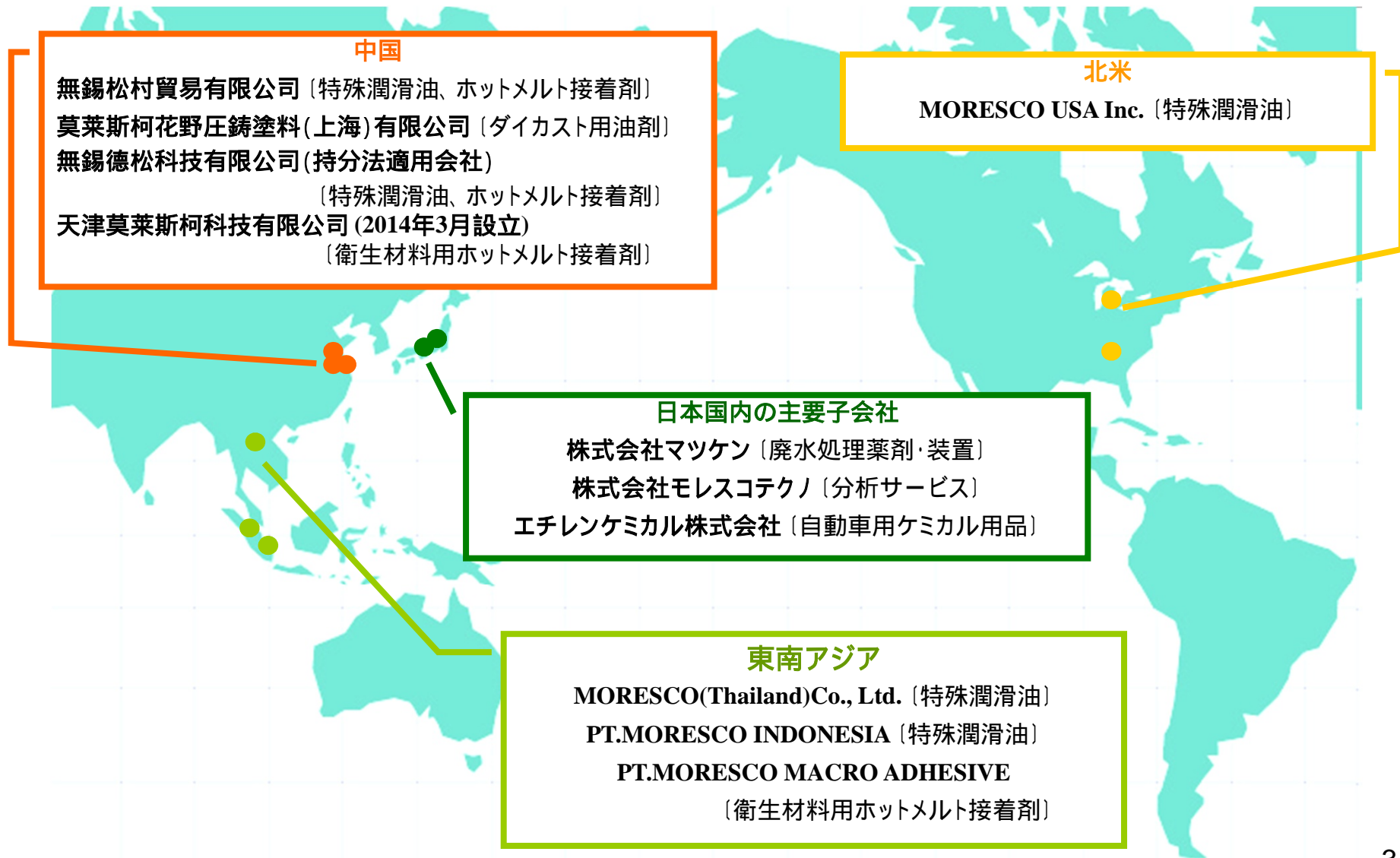
株式会社 MORESCO

MORESCO Corporation

神戸市中央区港島南町5丁目5番3号

設 立	1958年10月 (昭和33年)
代 表 者	代表取締役社長 赤田民生
従業員数	282人[単体]、634人[連結] (2015年2月末日)
資 本 金	2,091百万円
事業内容	特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの 化学品の開発・製造・販売
売 上 高	26,820百万円 (2015年2月期：連結)
経常利益	2,765百万円 (2015年2月期：連結)

MORESCOグループの国内外拠点

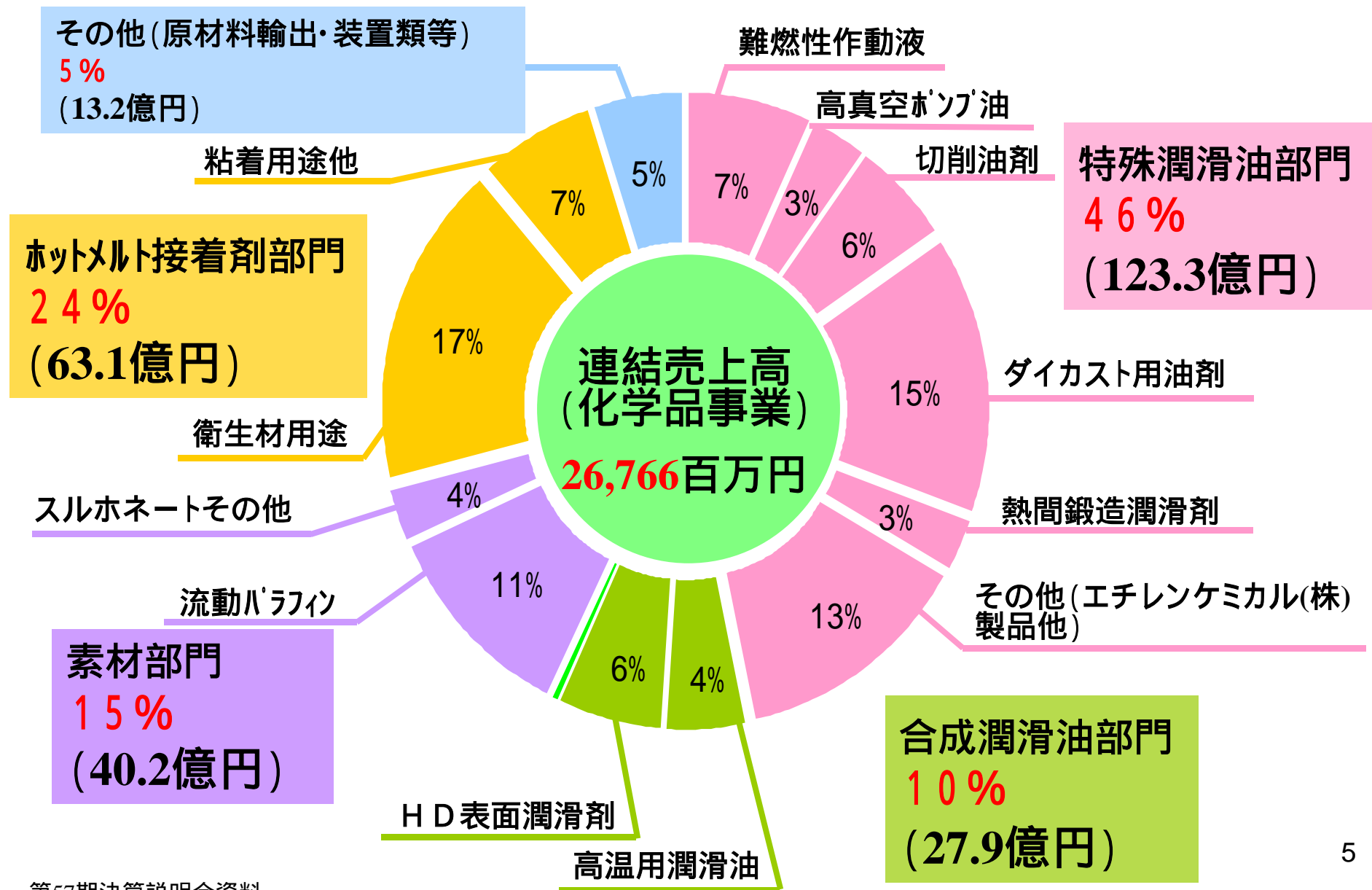


事業内容

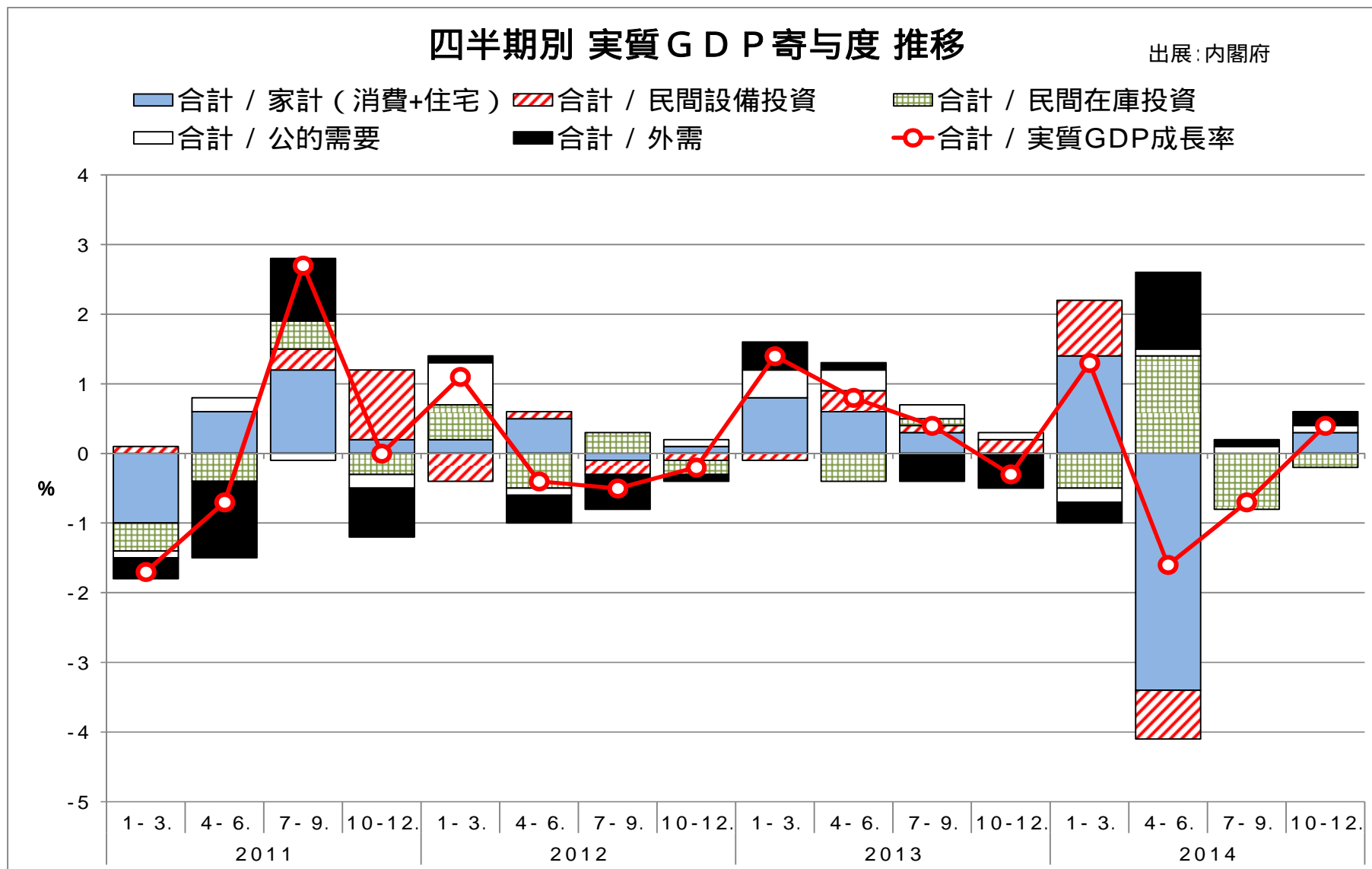
売上比率(2015年2月期)

化学品 事業	特殊潤滑油部門	自動車、鉄鋼産業等向けの 特殊潤滑油	46%
	合成潤滑油部門	自動車用高温グリース原料、 ハードディスク表面潤滑剤	10%
	素材部門	化粧品・ポリスチレンの原料油、 LiB膜生産用、他	15%
	ホットメルト接着剤部門	紙おむつ等の衛生材、ラベ ル・自動車向け等の接着剤	24%
関連 事業	廃水処理装置・処理薬剤等の販売 (株式会社マツケン)		5%
	分析試験 (株式会社モレスコテクノ)		
賃貸ビル事業	モレスコ本町ビル(大阪市中央区備後町)		0.2%

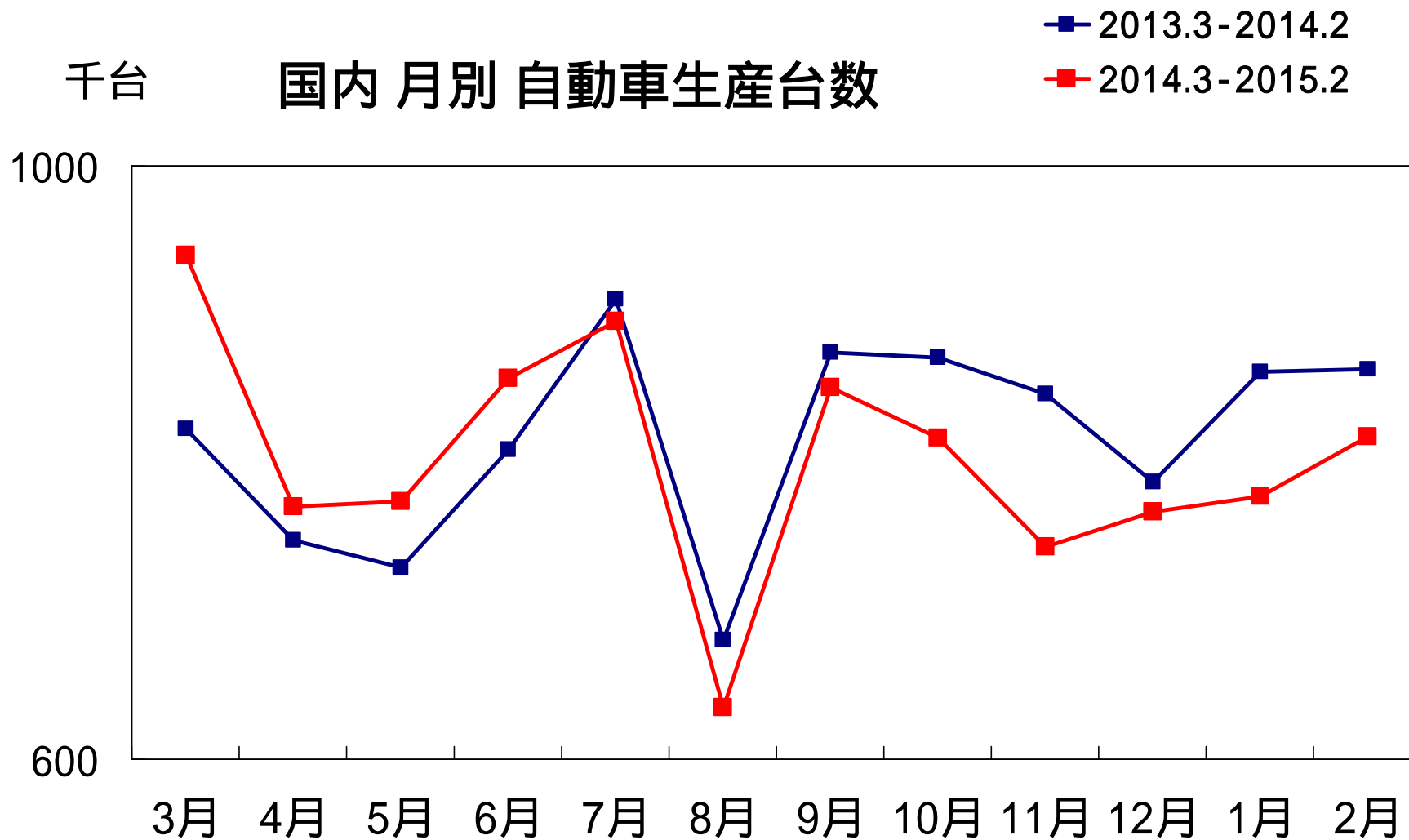
化学品事業の売上高構成 (平成27年2月期)



当期の経営環境(1)

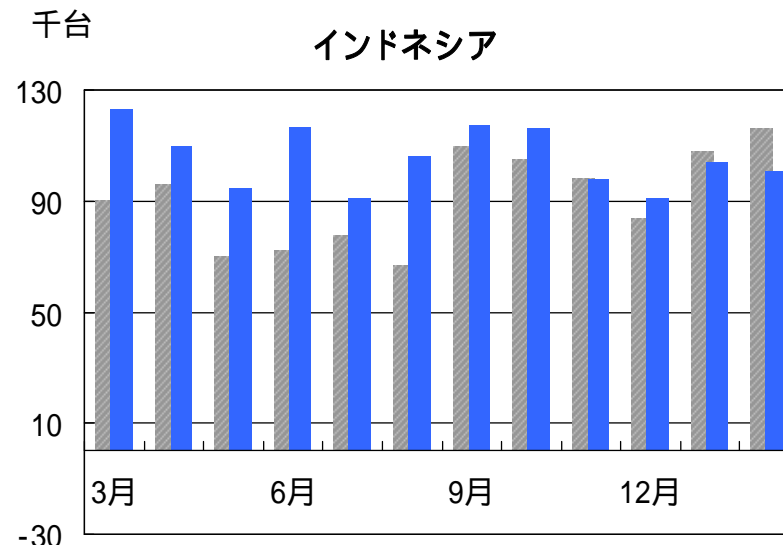
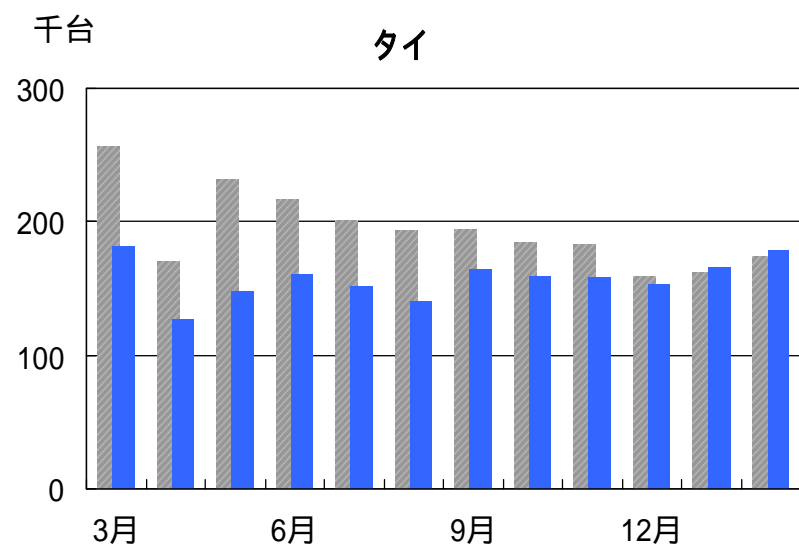
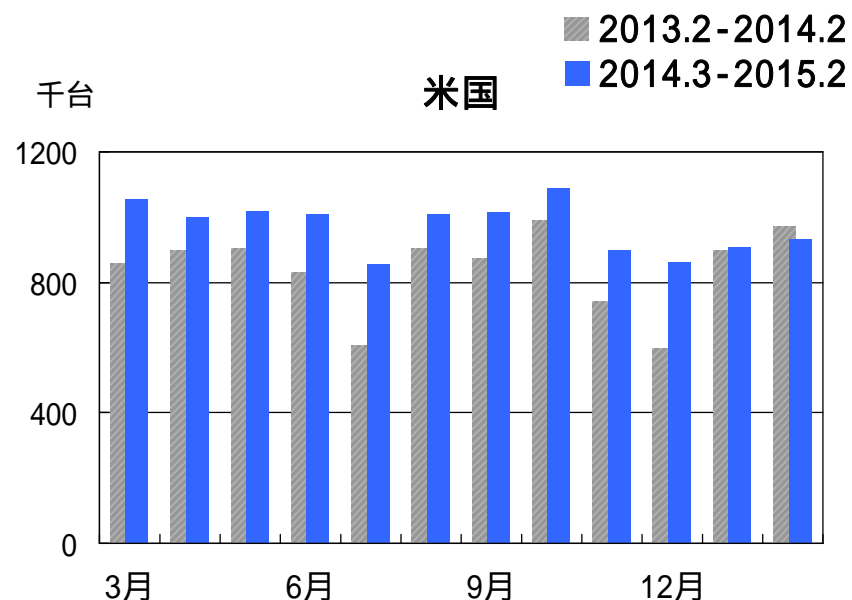
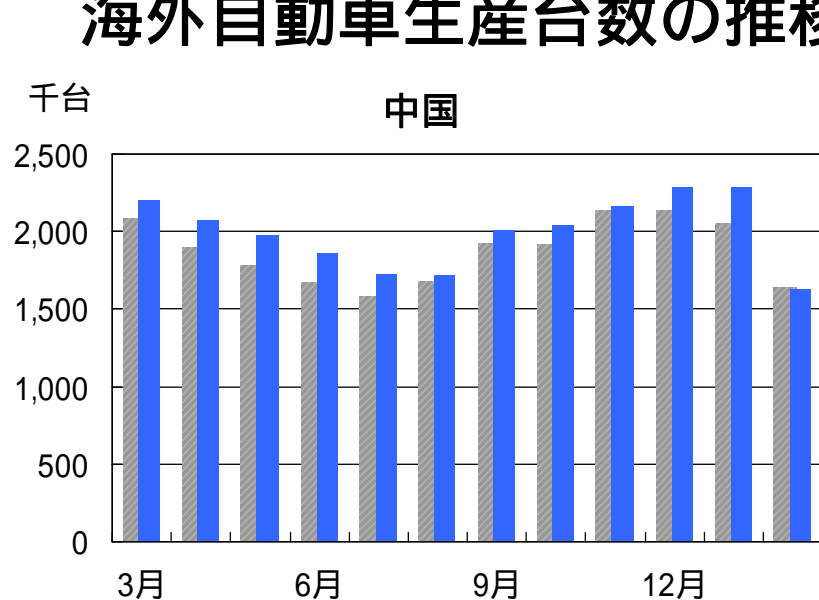


当期の経営環境(2)

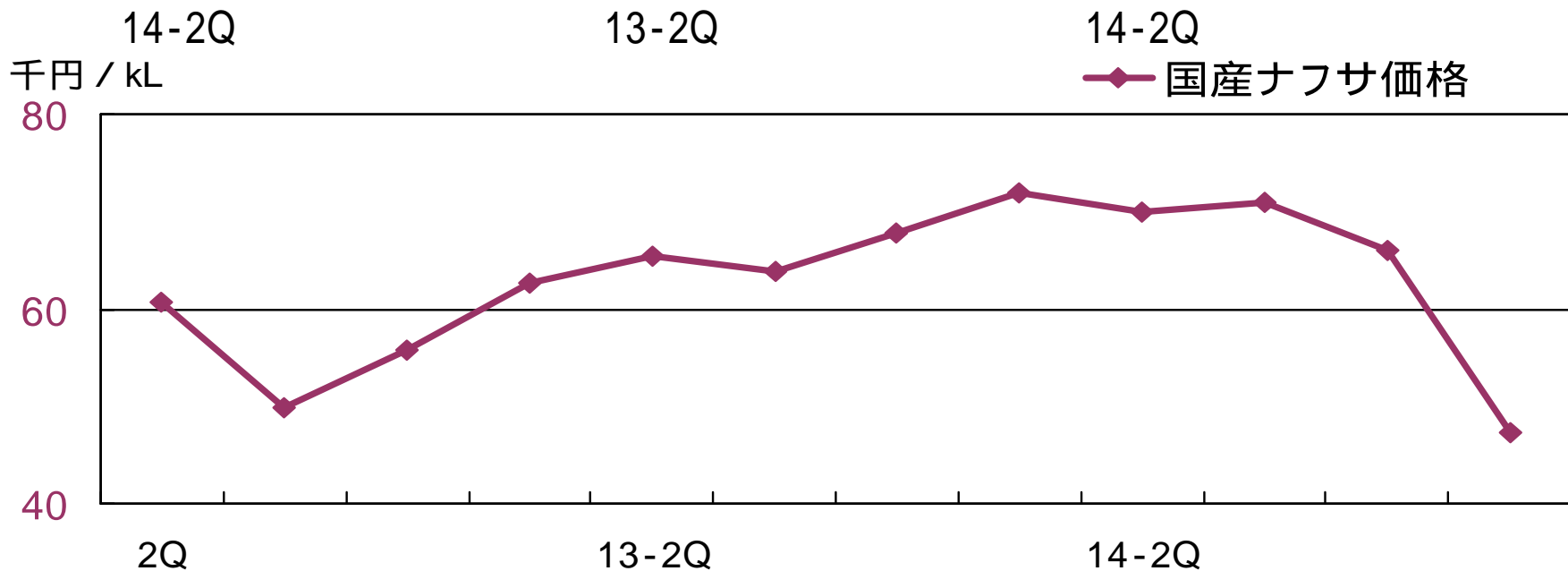
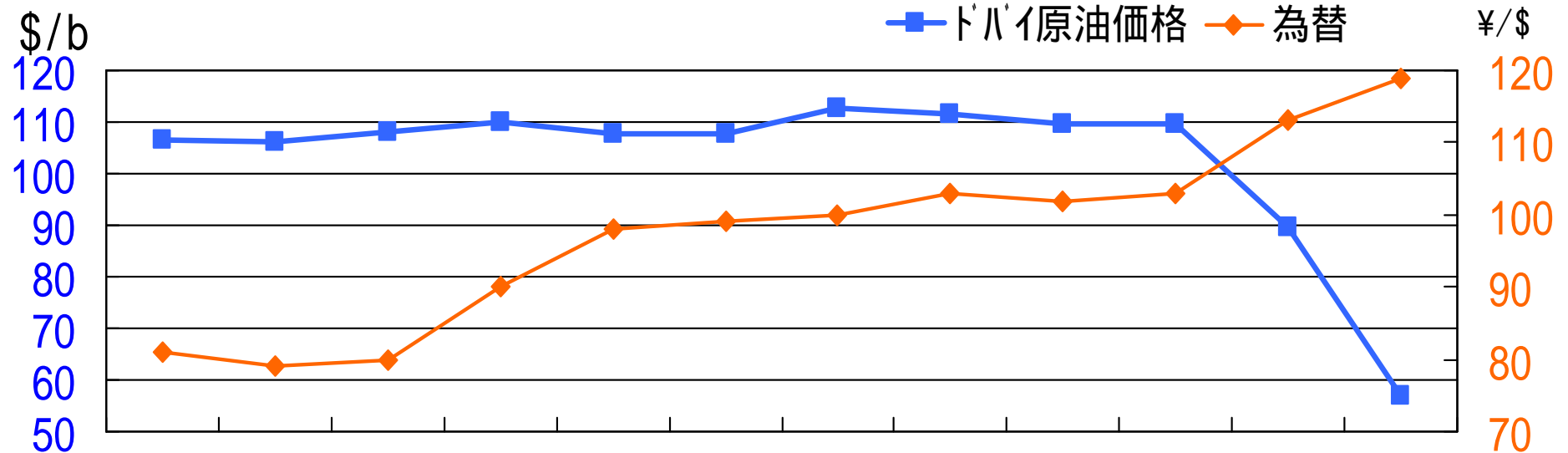


当期の経営環境(3)

海外自動車生産台数の推移



当期の経営環境(4)



決算説明

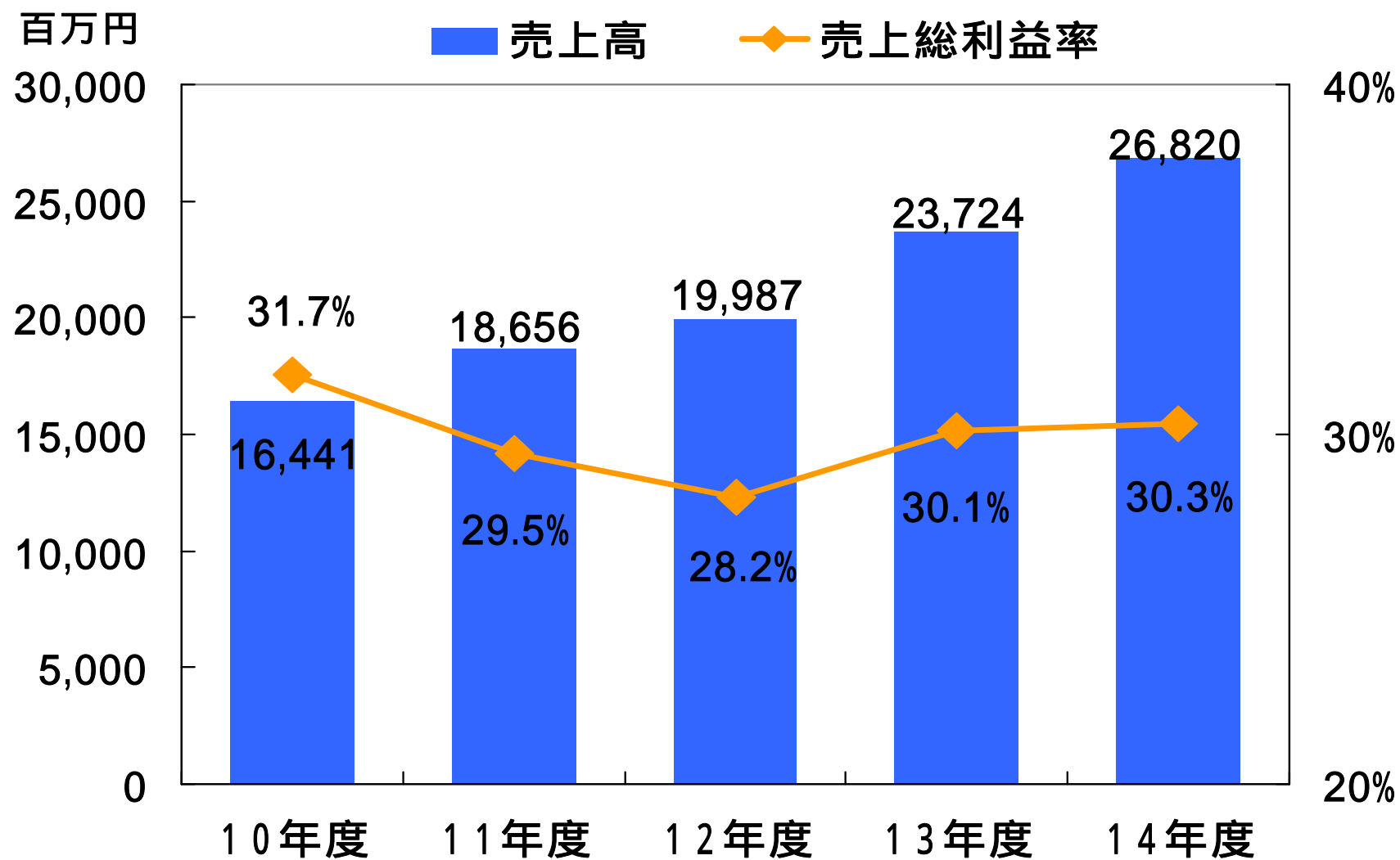
(2015年2月期)

決算概要 連結損益計算書

単位:百万円

	14/2期	15/2期	前期比
売上高	23,724	26,820	+13%
売上総利益	7,148	8,116	+14%
販管費	5,330	5,866	+10%
営業利益	1,818	2,250	+24%
営業外損益	195	515	+164%
経常利益	2,012	2,765	+37%
税引前利益	2,012	2,765	+37%
当期純利益	1,212	1,639	+35%

売上高,総利益率の推移



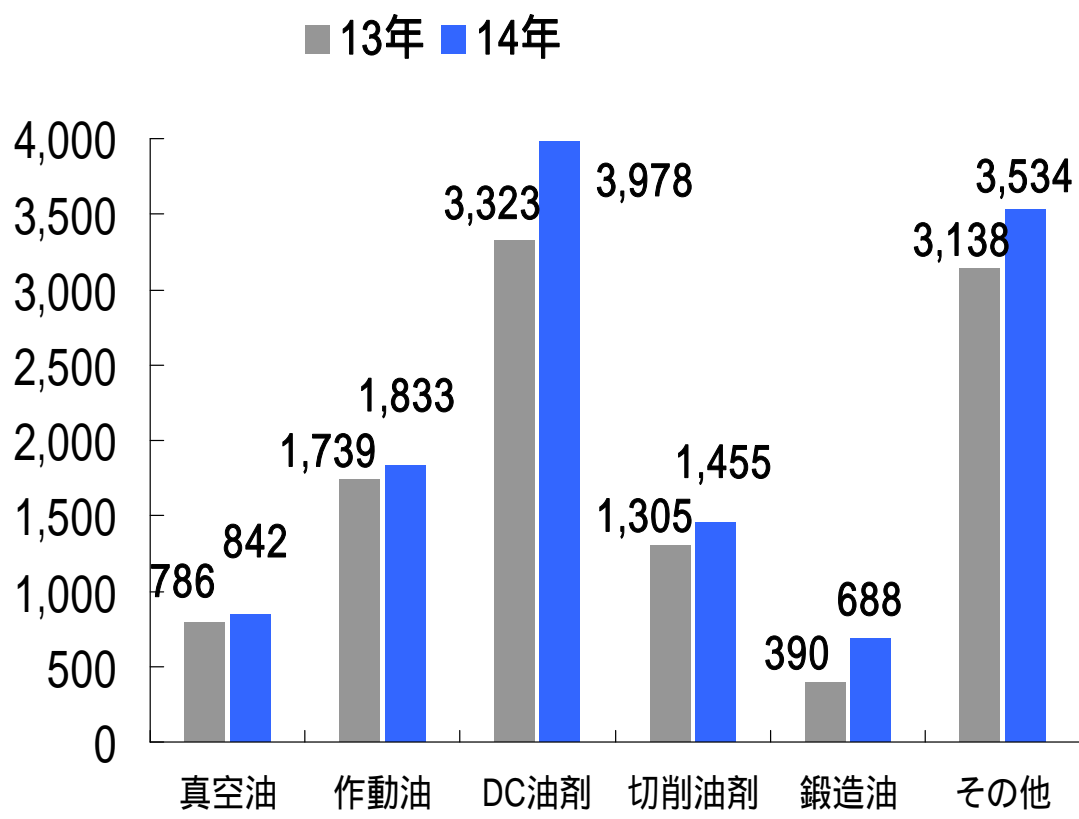
部門別売上高の内訳

単位：百万円

	14/2期	15/2期	前期比
特殊潤滑油部門	10,681	12,330	+15%
合成潤滑油部門	2,380	2,787	+17%
(うち、HD表面潤滑剤)	(1,200)	(1,546)	(+29%)
素材部門	3,818	4,024	+6%
ホットメルト接着剤部門	5,526	6,311	+14%
その他	1,265	1,315	+4%
化学品事業計	23,670	26,766	+13%
ビル事業	54	54	0%
売上高合計	23,724	26,820	+13%

当期の実績（特殊潤滑油部門）

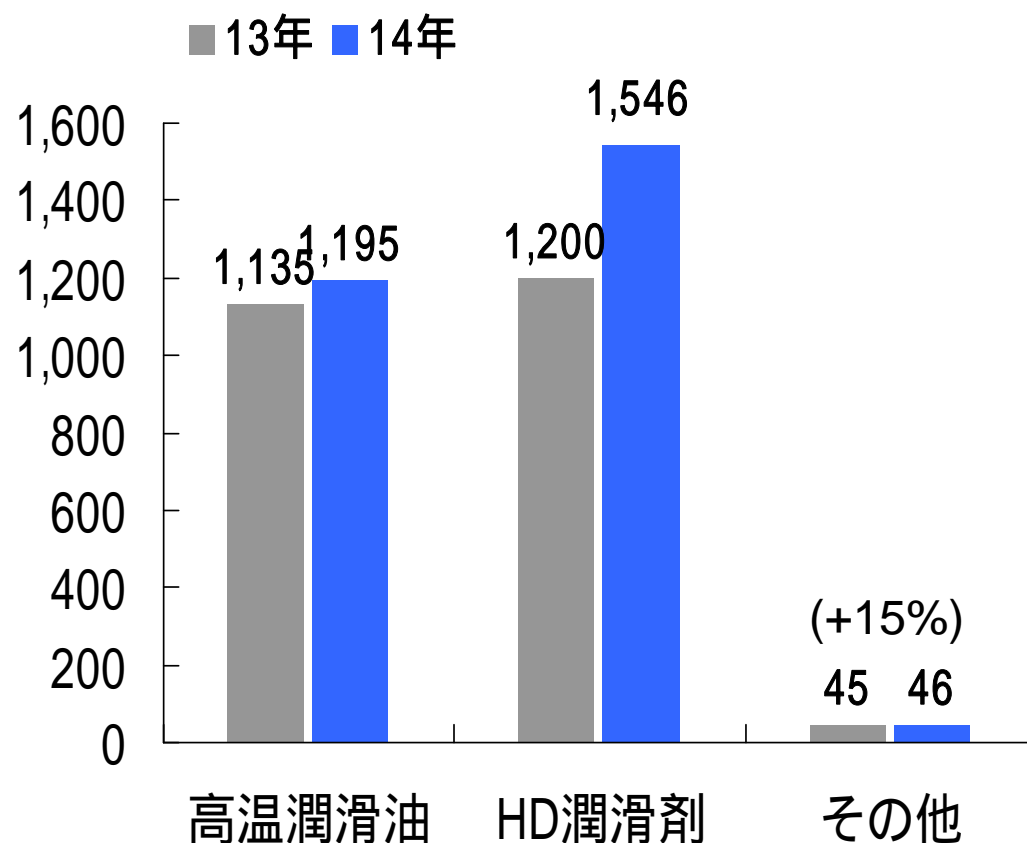
部門全体の売上は前年同期比15.4%増(12,330百万円)
数量は 12.1%増



- **ダイカスト用油剤**
・中国、東南アジアを中心に売上高が増加
- **切削油剤**
・国内での新規獲得により増加
- **鍛造油**
・日華化学株から譲り受けた熱間鍛造潤滑剤が増加
- **その他**
・ロングライフクーラントと冷熱媒体が増加

当期の実績（合成潤滑油部門）

部門全体の売上は前年同期比 17.1%増(2,787百万円)
数量は 2.6%増

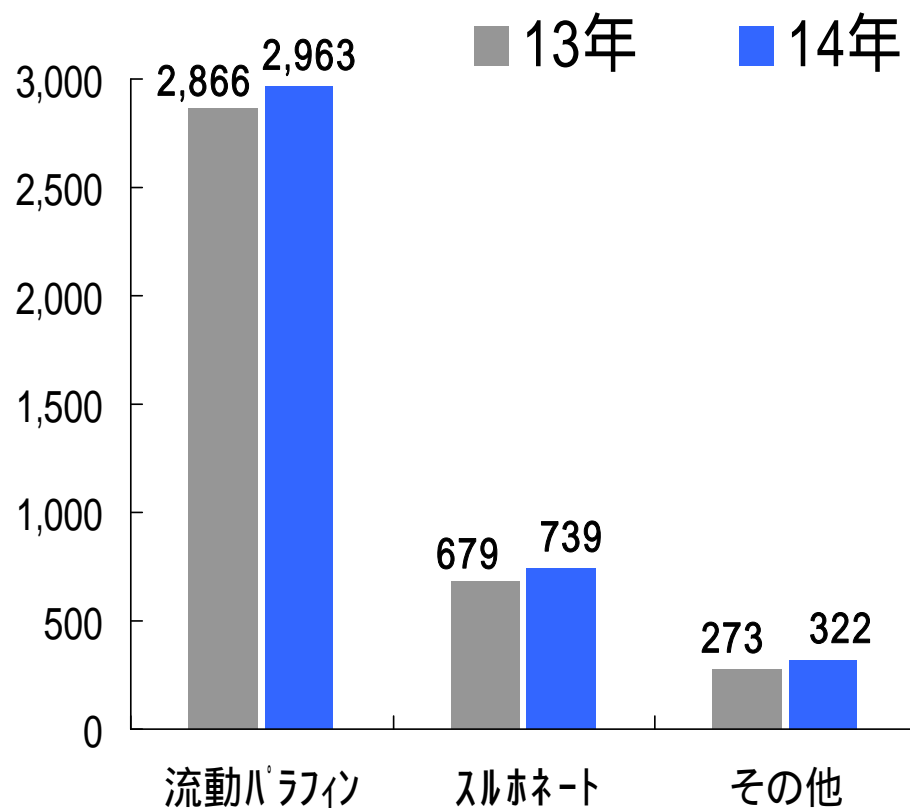


➤高温用潤滑油
(自動車向けグリース用途等)
・3Qに在庫調整が見られたが
累計ではほぼ横ばい

➤ハードディスク表面潤滑剤
・高性能新製品への移行が進み
前年同期を大きく上回る

当期の実績（素材部門）

部門全体の売上は前年同期比5.4%増(4,024百万円)
数量は 2.5%増



➤流動パラフィン

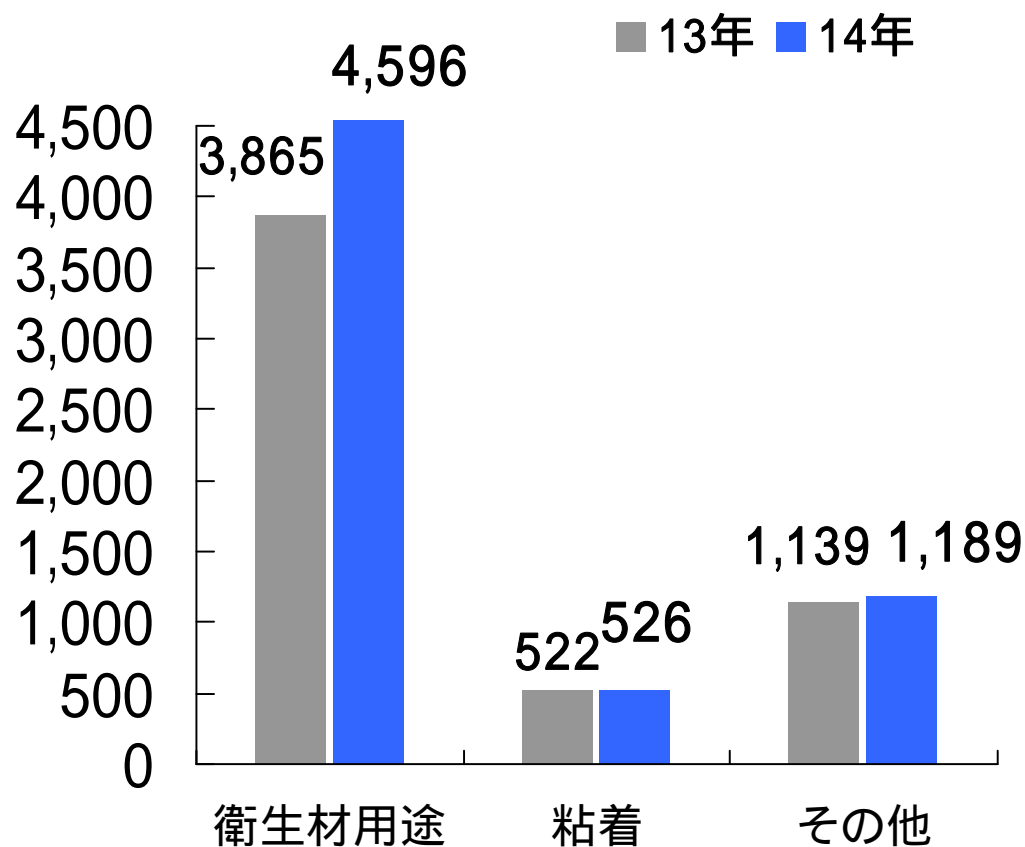
・リチウムイオン電池向けや化粧品原料用途が堅調に推移

➤スルホネート

・金属加工油の添加剤向けが堅調に推移

当期の実績（ホットルト接着剤部門）

部門全体の売上は前年同期比14.2%増(6,311百万円)
数量は 19.3%増

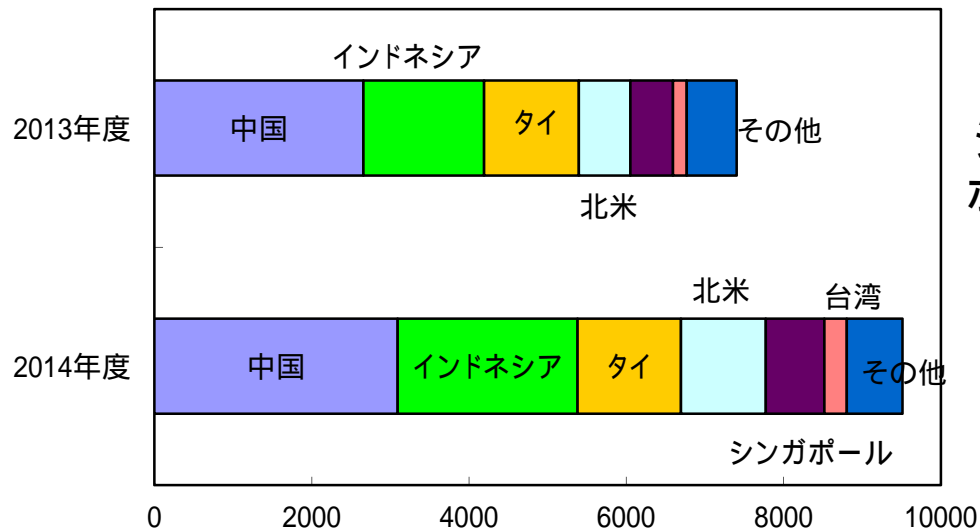


- 衛生材用途
 - ・インドネシアの紙おむつ（子供）向けが順調に増加
 - ・国内は在庫調整等により前年並み
- 粘着分野
 - ・増税の影響もあり、ほぼ横ばい
- その他用途
 - ・国内外ともにほぼ横ばい

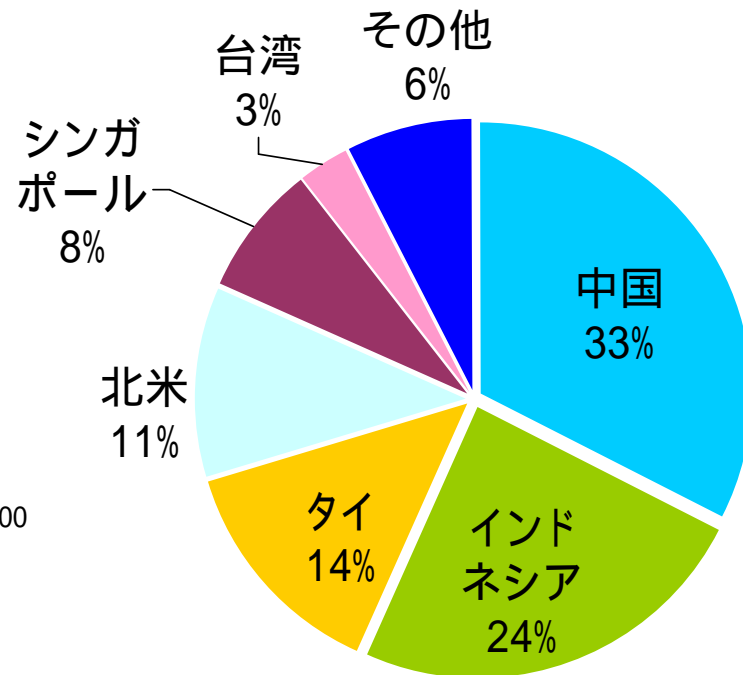
海外売上高

単位:百万円

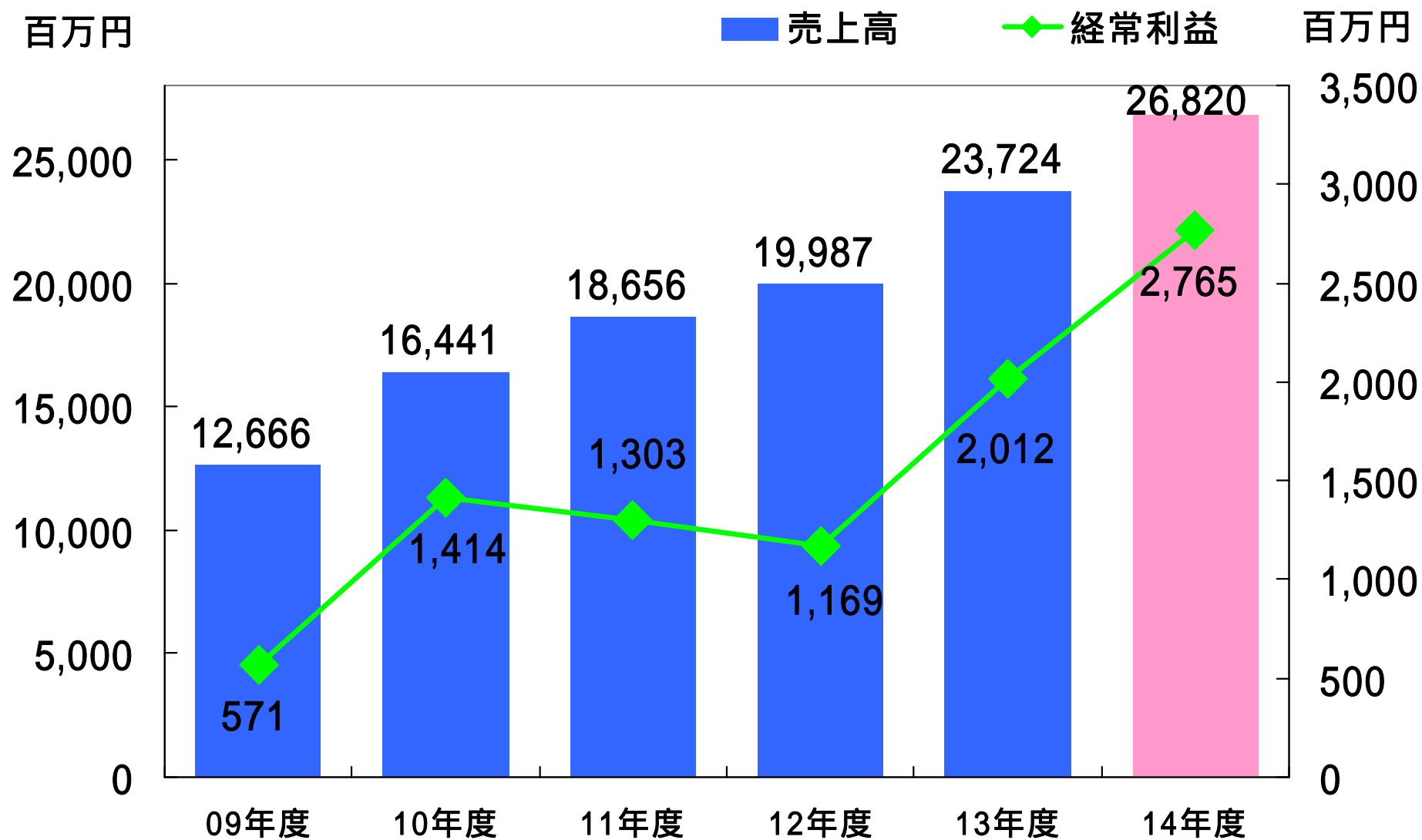
	14/2期	15/2期	前年同期比
海外売上高	7,404	9,513	+28%
海外売上高比率	31.2%	35.5%	



14年度累計 国別売上高比率



連結 売上高と経常利益の推移



決算概要

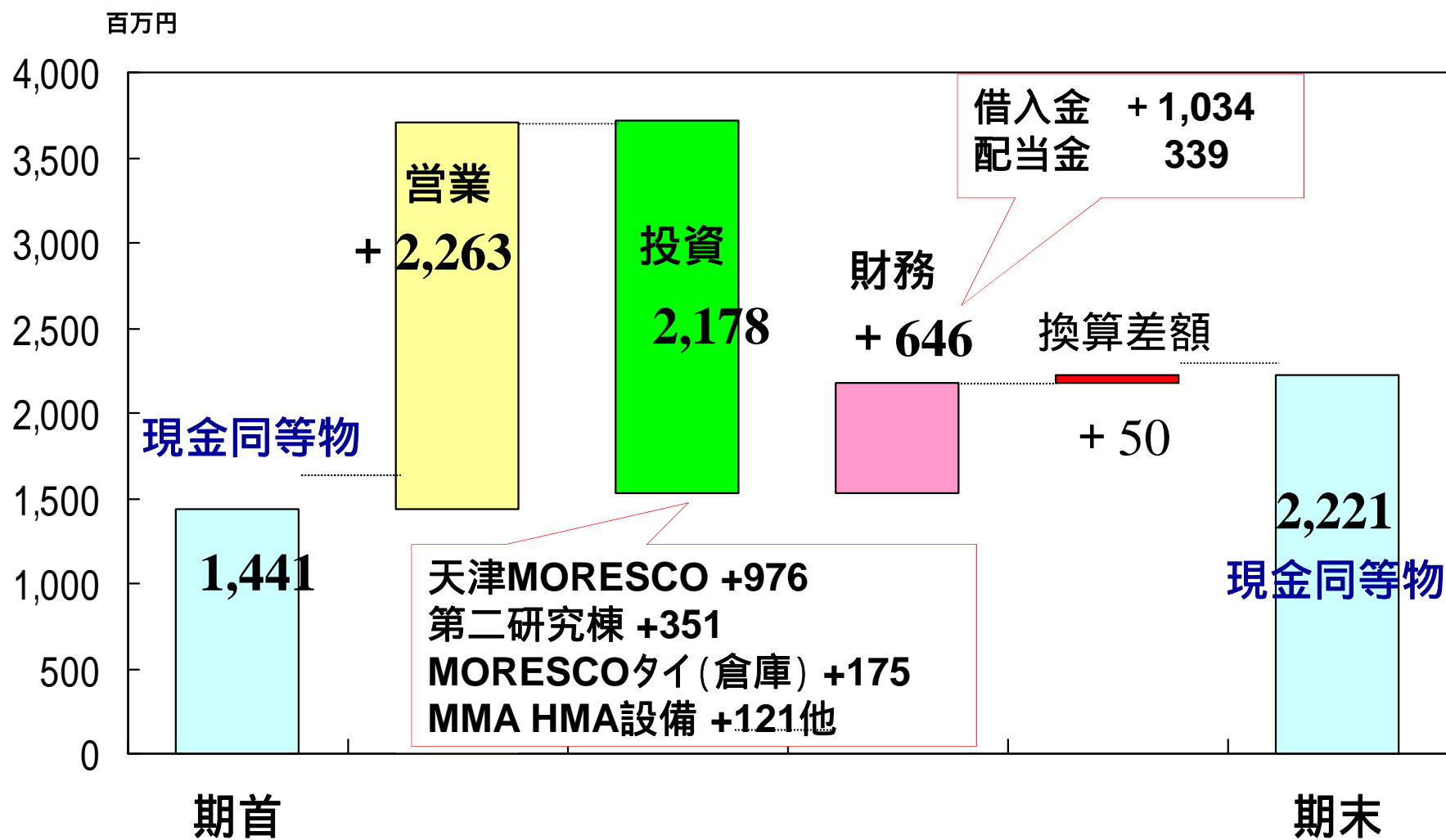
連結貸借対照表

単位:百万円

(単位:百万円)

科目	当期末	増減	科目	当期末	増減
現預金	2,502	778	仕入債務	5,058	615
売上債権	6,895	984	有利子負債	3,272	1,034
棚卸資産	4,087	809	その他流動負債	1,932	600
その他	332	-51	その他固定負債	355	-101
流動資産計	13,815	2,519	負債合計	10,617	2,148
有形固定資産	6,679	1,602	資本金・資本剰余金	4,041	0
無形固定資産	1,756	122	利益剰余金	6,991	1,300
投資その他	1,763	113	包括利益累計額	943	520
固定資産計	10,198	1,837	少数株主持分	1,421	388
			純資産合計	13,396	2,208
資産合計	24,013	4,356	負債・資本合計	24,013	4,356

連結キャッシュ・フロー計算書



設備投資・減価償却費

単位:百万円

	14年期初	14年期末	増減
有形・無形固定資産計	6,711	8,435	1,724

	14/2期	15/2期	増減
設備投資額 (合計)	1,027	2,346	+1,319
(株)MORESCO	756	939	+183
(うち、研究開発投資額)	(95)	(385)	(290)
モレスコインドネシア他	271	1,397	1,126

減価償却費 ¹	627	704	+77
--------------------	-----	-----	-----

1 のれん代償却を含む

決算概要 経営指標

	14/2期	15/2期
1株当たり		
当期純利益	132.48円	169.52円
純資産	1,050.34円	1,238.66円
自己資本利益率(ROE)	13.6%	14.8%
総資産経常利益率(ROA)	11.4%	12.7%
売上高経常利益率	8.5%	10.3%
(参考) 期末株主数	2,021名	3,495名

15 / 2期の配当について

	14/2期	15/2期
連結当期純利益	1,212百万円	1,639百万円
配当額	290百万円	387百万円
1株当たり配当金	30円	40円
配当性向 ^(注)	22.6%	23.6%

(注)配当性向 = 1株当たり配当金 / 1株当たり当期純利益 (%)

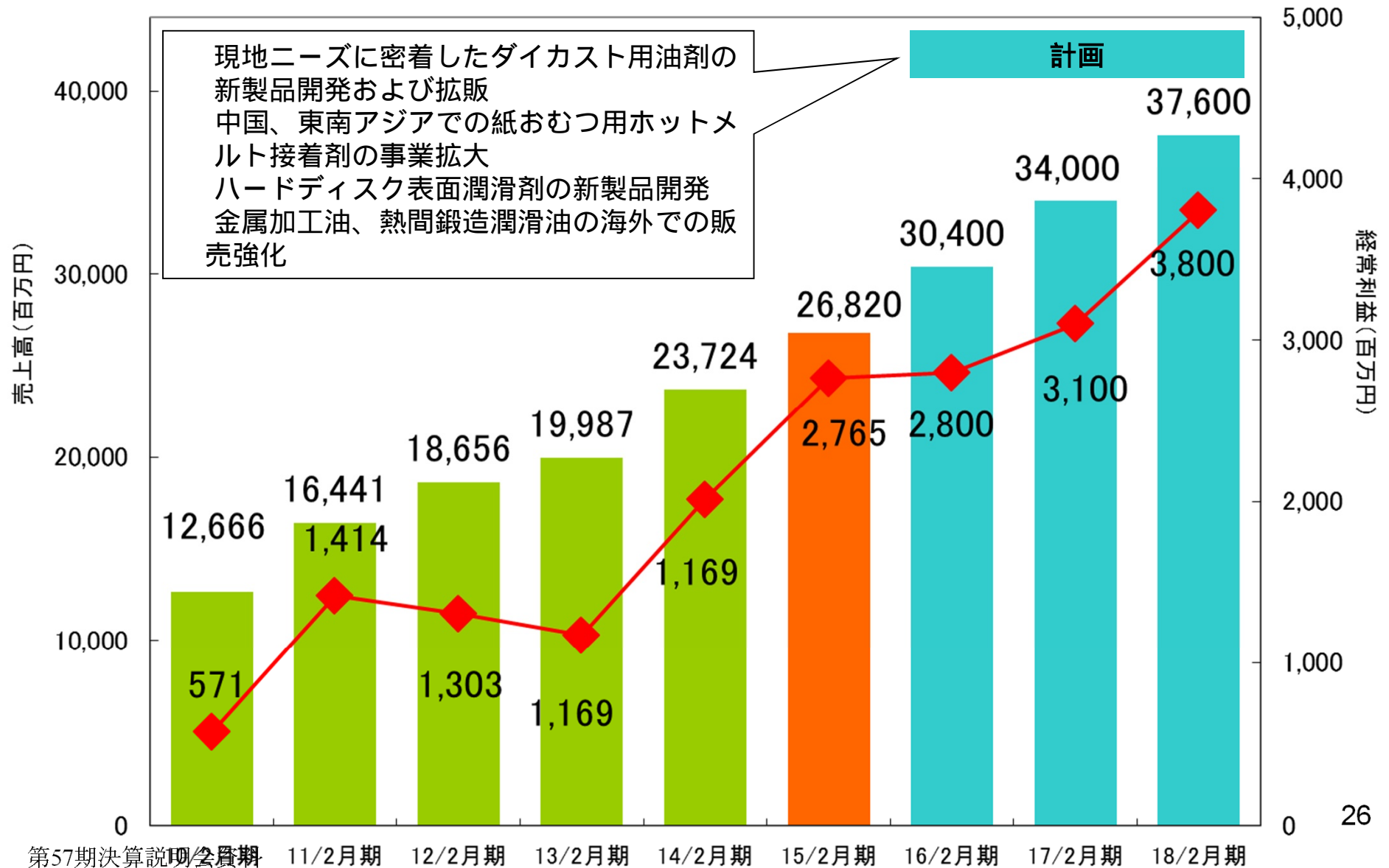
中期経営計画の概要

(2016年2月期 ~ 2018年2月期)

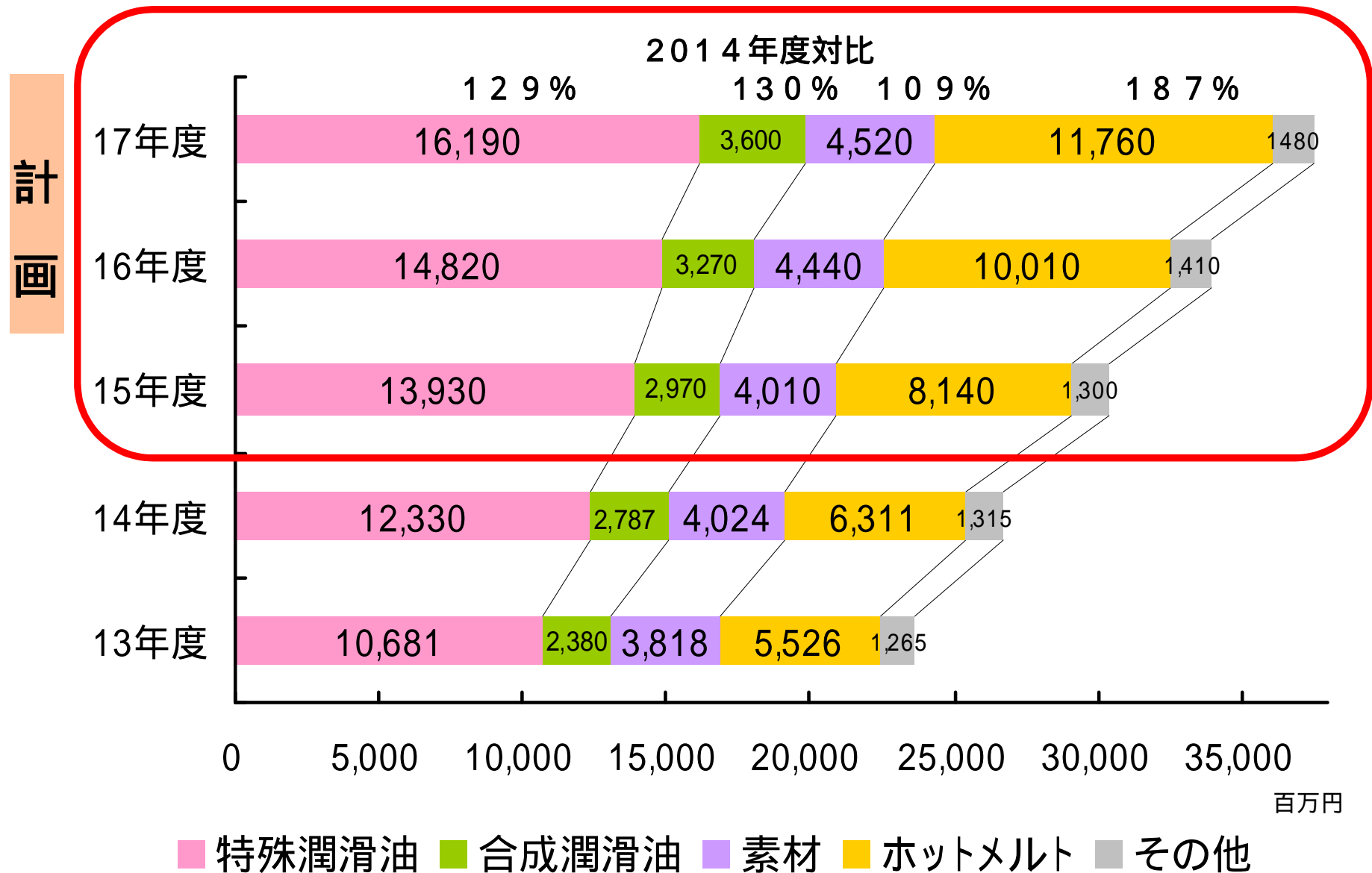
直近の業績と新中期経営計画

(2015 ~ 17年度) 2015/2/23発表

■ 売上高 ◆ 経常利益



中期計画 部門別売上高の推移（連結）



今後の課題

今後の課題

(1) 本社・研究センターに第2研究棟を増築

2014年10月着工 2015年10月完成予定
次世代の研究開発テーマを事業化につなぐ



今後の課題

(2) 天津莫莱斯柯科技有限公司の早期稼働

2014年3月12日設立 2015年上期稼働予定

【ホットメルト接着剤等の製造・販売及び輸出入】

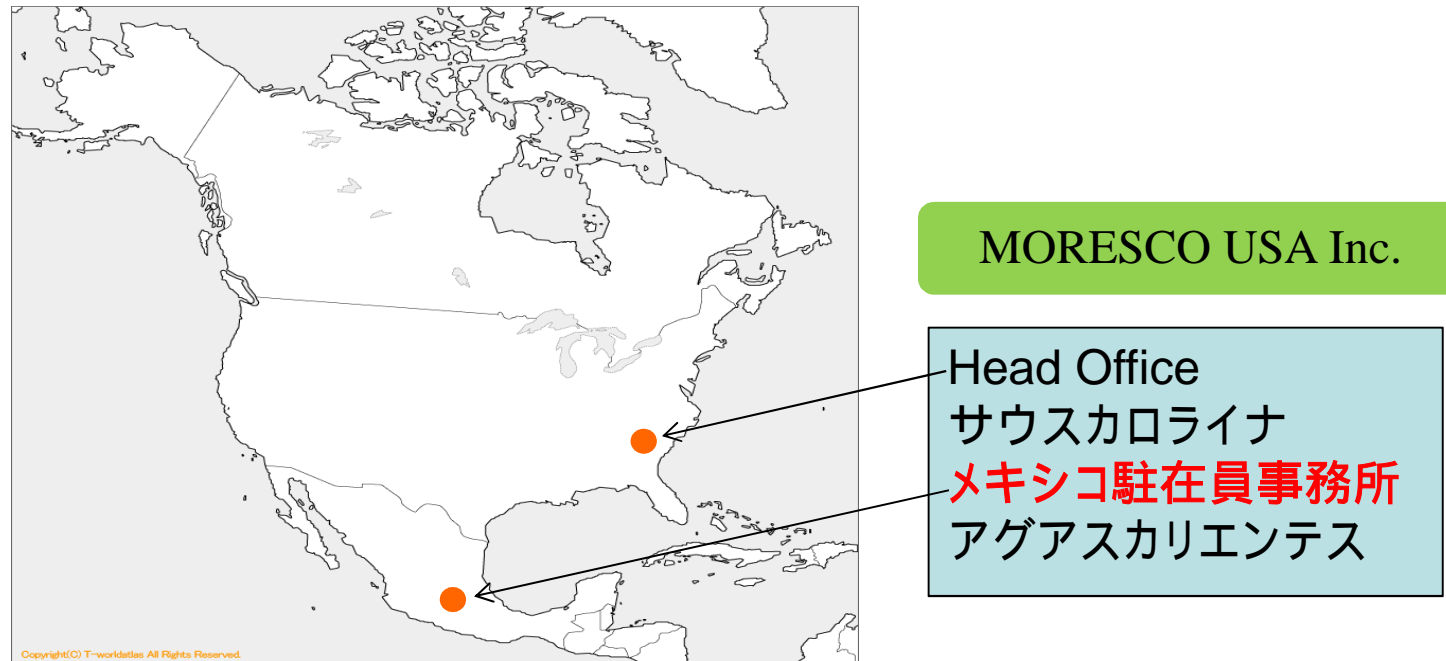
中国市場での紙おむつ用ホットメルト接着剤需要への対応

天津莫莱斯柯科技有限公司完成予想図



今後の課題

(3) メキシコに拠点を設置完了、需要を取り込む



自動車メーカーが急速に進出する中南米での市場開拓
メキシコに拠点設置完了、積極的に需要を取り込む

高付加価値新製品の開発

航空機関連材料向け切削油剤

「モレスコツールメイト」

難切削材(チタン、インコネル)などの加工
航空宇宙産業への参入



水溶性切削油剤

熱間鍛造潤滑剤

「ルブキャスター」

白色系でありながら、黒鉛に匹敵した
潤滑性を示し、環境にやさしい製品



熱間鍛造部品

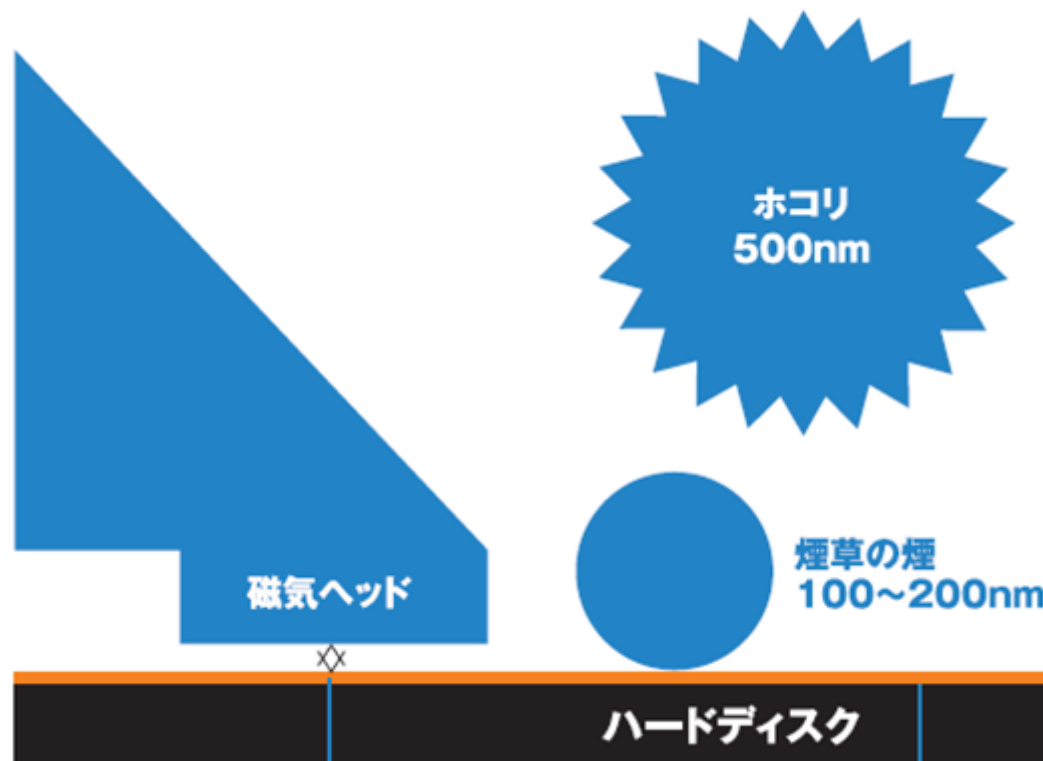
次世代記録方式対応HD表面潤滑剤

HDDの高性能化：

より狭い面積にたくさんのデータを書き込めるようにする = 高記録密度化

- ・ヘッドとHDの隙間を狭く
 - ・高速回転
- ・熱アシスト ……など

さまざまな技術を駆使して高性能かつ信頼性の高い次世代HDDの開発が進められている



磁気ヘッドとディスクの隙間 5 ~ 10nm

表面潤滑剤の薄膜 1 ~ 2nm

さらに狭く！
発熱、高速化、ヘッドとの接触…

さらに薄く！
耐熱性、付着性、流動性…

エネルギーデバイス関連製品

有機デバイス用封止材

有機デバイス：有機物の発光体(有機EL素子)を使った照明や表示器などの機器

有機デバイス用封止材：水分に弱い有機EL素子を水分から守るシール材



発熱が少なく
直視しても目
に優しい光



“曲がる”ディ
スプレイなどの
次世代型デバイ
ス



『モレスコモイスチャーカット』

国内トップメーカーでの採用実績をもとに
世界市場へ展開

社会貢献

当社拠点のある3市に、福祉車両を贈呈



2015年2月 赤穂市(兵庫)

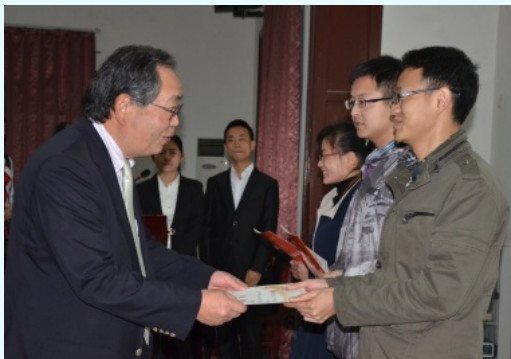


2015年3月 市原市(千葉)



2015年3月 神戸市(兵庫)

四川大学への奨学金寄付





本社・研究センター

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。
なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。